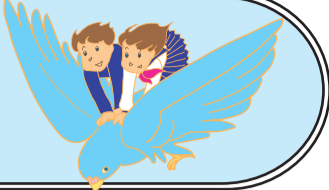


君とつばさ



平成25年3月1日
発行・公益財団法人 交通遺児育英会
〒102-0093 東京都千代田区平河町2-6-1
(電話) 03(3556)0771
(HP) http://www.kotsuiji.com

©交通遺児育英会

日記の力

卒業生に贈る言葉

公益財団法人 交通遺児育英会 会長 清水 司



関連記事とお知らせ

2面＝卒業生は速やかに手続きを
3面＝心塾卒塾式、卒塾生の一言

記録し 見極め 省みる

皆さん卒業おめでとう。私自身が自覚し、いろいろなところで目にしたり、耳にしたりするので、日記の効用について、書いてみようと思います。

サッカー日本代表の本田圭佑選手が、「その日のプレーを、毎日、記録しなければうまくならない」と、叔祖父(カヌーの元オリンピック代表)に教えられ、実際に小さいころから日記をつけていると、インタビュで話していました。

作詞家の故阿久悠さんには『日記力』『日記』を書く生活のすすめ』という本があります。その序文で、阿久悠さんは、「日記をつけるという

を作っていくということ、私のような演劇の素人にも伝わってきます。これらの日記やノートは、彼らの現在や過去の業績の形成に大きく寄与していると思います。私たちは、集中して仕事をしている時は、常にそのことが頭から離れません。仕事から離れても、夜目覚めた時、通勤電車の中、友人との会話中、あるいは歩いていてる時などに、アイデアが勝手に浮かびます。もっとコストダウンはできないか、解決の速度を上げる他の方法はないのか、作業の優先順位はこれだいいのか、品質は大丈夫か、あるいは、書物を読んで得た様々なヒントなど。

相談会

「つばさ」に吸収

今夏から 希望者に個別相談の場新設

交通遺児育英会は、「高校奨学生と保護者の相談会」を発展的に解消し、毎年夏に行っている「高校奨学生と保護者のつどい」に吸収することを決めた。今年から実施する。

「白光染色」

油彩・カンバス



愛知県立芸術大学 4年 白井 弓子

※お知らせ 絵画担当の白井弓子さんは、308号で、卒業します。次号から、多摩美術大学3年松原智子さんが担当します。

奨学生募集中

「不届き者ですが……」
「ふしだら」でなかったのが幸いと思いつらる。一件は、神妙な学生の初々しさで救いとなって、落着く「悪くないですね」と言え「悪い」「悪くないですね」なら「悪い」が真意と、糸井重里さん監修の『オトナ語の謎』(新潮文庫)は解説する。職場の言い回しとして、「別途」
「幸甚」
「直帰」
「旨」等の語を使いこなせれば社会人一人前と、「オトナ語」は当てこするが、確かに背筋がむずがゆい。ささくりやらへさくくつとやら「プレスト」とまで紹介される。おぞましさすら感じるが、育英会の学生寮心塾で、成人式、卒塾式と祝いごとが相次いだ。全国の多くの奨学生も。いま、大人に仲間入りし、社会に巣立つ学生の感謝や決意の言葉が耳にすると、「その意気」とほんとおどろかす。大人社会への道しるべ、とだれもが言う。でも、オトナ語の世界に染まらず、不届き者でも悪くない、とも思う。式で垣間見た涙は、それほど澄んでいた。



アルバイト店員を始めた学生が、上司の指示で大切な客に会いさつ。常套句を口にした。

拾ったお金を 夢を大きく

あしながおじさんのお便り



【12月】
女子小学生のS・Yさんが、現金を拾って警察に届けたところ、落とし主不明で返されたと言って、寄付してくれました。一緒のおじいさんも、「私の気持ち」と、同額を出されました。合わせて送金します。(石巻地区交通安全協会)

【1月】
少しも役に立っていただけたらうれしいです。(小平市T・Nさん)

【練馬区I・Nさん】
日本の未来のため、60歳過ぎて働き続けております。若者も老人もがんばりましょう。(西東京市T・Tさん)

【横浜市A・Kさん】
「光陰矢の如し」とはよく言ったもので、1月は行く、2月は逃げる、3月は去る。の俗諺を今さらながら実感しております。奨学生の皆さんにとっては、進級・卒業・進学・就職とそれぞれ道は違っていても大変な3学期と思えます。夢をさらに大きく持って、勇往邁進してください。(宇部市N・Cさん)

【神戸市S・Yさん】
心ばかりですが、震災被災地の遺児のためにお使いいただけたいと思います。

【横浜市M・Sさん】
通遺児の方々が、能力を生かして活躍してください。今年には明るい話題が多い。運転も緊張します。(福島)

【仙台市K・Yさん】
子どもが社会人になったので、これからの人材に協力したいと思えます。

あしながおじさん募集中



本紙は、宝くじの社会貢献広報事業として助成を受け作成されたものです。

岡山県立倉敷工業高校

陶芸部

2年 浅野 華穂 さん

燃える青春

部活動探見



「丁寧に」型から取り出した土のバリ取りに、「何も考えず」集中する

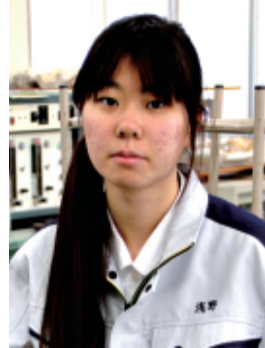
「もの作りが大好き」岡山県立倉敷工業高校2年の浅野華穂さん(17)は、小学生のころから、縫い物が好きだった。

同校の学校案内にもホームページにも、「ものづくり」の語があふれる。

ファッション技術学科の浅野さんは、家政科のある別の高校も考えたが、「ホームページを見て、断然こちらがいいと思った。染色や縫い物が、自分の目指すものにぴったり」と、この学校に進んだ。

「すべての面でクラコー(倉工)でよかった」と思う。国産ジーンズ発祥の地らしく、1、2年生の授業では、デニム生地でバックを作り、ミニ・ジーンズを縫い上げた。

それでも、授業の制作実習を物足りないと感じてい



◇バリ取り

その代わり、入学前から入部を決めていた陶芸部での制作が、お釣りが来るくらい、埋め合わせしてくれている。

「陶芸をやってみたくっ

備前の里、無心のもの作り

生徒数約1000人のクラコーで、部員19人。顧問の大賀修身教諭は、手の土を払い落しながら、「ご覧の通り、陶芸は汚れ作業だから、とくに女子の人氣が薄いのですが、地道な作業も手を抜かずに取り組んでいる」と、浅野さんの熱心さを認める。

で、浅野さんは昨秋、部長に指名された。部員の少



慎重に「ろくろ」を回しての成型も冬は手が凍える

◇服飾さらに

備前焼の地元だけに、黒っぽい備前の土を使うが、初心者には扱いが難しいので、志野の土や楽土も使って、釉薬作品も手がけている(大賀教諭)。

作品は、秋の校内文化祭で展示する。終わると、親の知り合いにプレゼントする。「よくできている」と喜ばれると、もの作りの心が、また刺激される。

なさは気にならない。「個性の自由なので」部では、器を作るろくろ作り、型を使って置き物を作る鋳込み成形の、2種類も感動した。

今年からステイ先が米国の浅野さんは、「鋳込みの型が断然面白い。とくに型から出して表面の境目に残るバリ取りや、やすりをかけてきれいにする工程が夢中になれる」と言う。

型から取り出したばかりの、まだ柔らかい犬型の土をそっと抱えるように、背筋に沿って残った出っぱりを、へらを当てて丁寧に落し落とす。一心不乱。「作業に集中して、何も考えません。集中しないと、いいものができないから」この後、やすりをかけ、乾かして、焼く—3週間後に焼き物が完成する。ろくろ作りでは、真冬の

交通遺児育英会から

卒業生の皆さんへ

保護者の交通事故で生じた困難を克服し、無事、最終の学校を卒業し、社会に巣立つ奨学生に称賛のエールを送ります。今後は社会でその忍耐力、努力する才能、優しさなどを十分に発揮して、新人、1年生として、他人の嫌がることを率先して引き受け、よく考えて行動し、また約束をきちんと守ることを心がけていただきたいと思います。

奨学金につきましても、卒業に伴い、いろいろな手続きが必要となってきますが、これも約束ごとですので期限を守るよう心がけてください。

返還は10月から

奨学金借用証書は提出しましたか

▽卒業生は、貸与終了時に「奨学金借用証書」を提出していただきます。期限の1月15日を過ぎていますが、未提出の人は直ちに提出してください。

▽借用証書は、奨学金の金額や返還方法などを奨学生と連帯保証人が連署し、確定させるもので、契約書に相当する重要な書類です。当会の返還金の回収事務の基礎ともなりますので、「返還の手引き」を参照し、確実に作成してください。

▽借用証書は全員が提出することになっており、提出の遅れは当会の事務手続きを停滞させます。確認してください。

書類は提出しましたか

住所などの変更は届けが必要ですよ

▽奨学金の返還は卒業半年後の10月から開始されます。多くの人は完了までに20年の長期を要します。この間に住所の異動や結婚等による様々な変更があると思います。卒業時に届けた各種の内容が変わる場合は、「返還の手引き」を参照し、速やかに手続きをしてください。変更項目の主なものは次の通りです。

- ・本人及び連帯保証人の氏名、住所、本籍地、電話番号等の連絡先の変更
- ・連帯保証人の変更
- ・届け出た金融機関や口座の変更

それぞれ所定の様式がありますが、返還課に電話で相談し、アドバイスを受けることが確実で手早い方法です。

▽病気や災害または経済的な理由などで返還猶予を受けたい場合は、当会に連絡の上、その事情を記載した「返還猶予願」を提出してください。

あしながおじさんへ

多くのご支援に感謝いたします

交通遺児たちへの修学支援事業のために、本年度も多くの方々からご寄付を賜り、深く感謝します。誠にありがとうございました。あしながおじさんへ、それぞれ固有の物語があり、感銘を受けております。寄付について、一層のご理解をいただき、遺児支援の輪がさらに広がることを願い、あしながおじさんの現状と、具体的な事例をご紹介します。

遺言者が 従業員が 売り上げから 募金箱で

景気の低迷や震災へ と伺っております。

の復興支援などの影響で、また、寄付をしていた寄付金の縮小傾向を懸念 だきかけは、育英会 しておりますが、本年 が、長年にわたって交通 度はご遺贈があったこと 遺児への修学支援に、ひ もあり、ほぼ払拭されま たむきに、地道に取り組 んでいる姿勢に共鳴して いただいたことかと推測 しております。



道路上の交通安全を確保するための標識の売り上げに応じて、その一定額を賜るケースがありました。交通安全に資する事業を、育英会の事業に 関連づけていただいたものです。

運送会社、駐車場会社 からも、同じく交通安全 や車の関連でご寄付をいただきました。

遺 贈

公益のために、子供たちのためにとの遺言者の強いご意思で、遺言書によって育英会を受遺者指定していただき、ご逝去により、相続財産が贈与されるものです。今年度は、数件の遺贈がありました。

チャリティー活動

歳末の一定期間などに従業員の方々が、チャリティー活動をして、収益金を公益に賛同いただきました。ご寄付いただきました。また、競輪選手たちが、チャリティーのグッズ販売による収益金を、交通安全や公益性に関連づけてお寄せいただいております。

診療所の募金箱

特定の医療を行う診療所に募金箱を置き、寄付を募っていただくもので、その協会に所属する医師のほとんどが参加し、交通事故という接点で育英会をご支援いただいております。

これまでも、全国の自動車教習所にも募金箱を置いていただいております。広告効果もあって、このような広がりを見込んでおります。

景気の低迷や震災へ と伺っております。

の復興支援などの影響で、また、寄付をしていた寄付金の縮小傾向を懸念 だきかけは、育英会 しておりますが、本年 が、長年にわたって交通 度はご遺贈があったこと 遺児への修学支援に、ひ もあり、ほぼ払拭されま たむきに、地道に取り組 んでいる姿勢に共鳴して いただいたことかと推測 しております。

寄付金は、育英会事業を支える元であり、今後 も公益を念頭に、公正にかつ公平に、細心の注意を払って使わせていただく考えです。一層のご支援をお願ひ申し上げます。

塾生巣立つ

12人、感謝と決意胸に

心塾東京寮卒塾式



記念撮影後、緊張を解く卒塾生(最前列)

心塾東京寮の2012年度卒塾式が2月2日、行われ、大学院、大学、短大、専門学校を卒業した12人が就職、進学の道へと巣立つていった。

出会いと別れ 成長と思い出

卒塾生からのサヨナラ

東京寮

★串田 照幸

多くの人と関わることが本当にうれしいです。この4年間で約1000人も成長できると気づいた」と感謝の言葉を述べた。

★関西寮は5人

関西寮では2月23日、大阪市内のホテルで5人の卒塾式が行われ、在塾生らが旅立ちを祝福した。

★長洲 雅俊

卒業が近づくとつれて、学生生活を振り返る回数が増えていく。辛い思い出も増える。楽しい思い出が多かった。心塾のおかげで、一生の思い出を作ってくれた寮生、暮らしを手伝ってくれた先輩、寮母さんに、感謝。

★松田 良輔

初めは、「寮なんて面倒くさいだけ」と思っていた。しかし、ルールを守ることが、先輩・後輩との関わり方など、多くのことを学ばされた。この4年間で学んだことを、社会に出てからも忘れずに大切にしていきたいと思えます。

★浦川 真悟

私の大学生活は、4年間という長いようで短い時間の中で、必ずと言っていいほどに心塾での思い出が関わってくる。大学生活を心塾で過ごせたことは、私にとって大きな思い出です。

とって大きな力となり、今後の人生の励みである。このような環境をくれた皆様方に感謝します。

★吉田 理美

4年間を過ごした心塾の卒業に、大学卒業とはまた別の喜びを感じます。素晴らしい経験をたくさんさせていただきました。東京での暮らしを支えてくれた事務室や寮母さんたち、塾生、そして母と姉妹に、心から感謝しています。

★渡辺 実穂

入塾して約2年、あつという間でした。東京での生活に沢山の不安があったけれど、心塾の皆さんは、温かく私を迎えてくれて、とてもうれしかったことを覚えています。

★野崎 真澄

この寮に入ってよかったと思えます。かけがえのない友人・先輩・後輩に出会えて、毎日がとても楽しくなりました。いろいろな人と関わっていく中で、皆の良い所が分かって寮生活も悪くないと思えました。人見知り、打ち解けられない私にも、皆優しくしてくれて、うれしかったです。本当に感謝しています。ありがとうございました。

関西寮

★岸本 わかな

短大進学を機に故郷を離れて都会で生活した、この2年間は、私の財産です。自分の成長、人との出会い、何より家族の大切さに気づくことができました。育英会が敷いてくれたレールをこれからは自分の手で伸ばして行き、夢に向かってがむしゃらに突き進む社会人になります！ 本当にありがとうございました。

★中山 慎也

長いようで短い大学生活でした。関西寮での集まりにはあまり参加できませんでしたが、いろいろな人がいて楽しかったです。どんな境遇にせよ、仲間と集まって話せることができてよかったと思えます。社会に出て、人の役に立てるようにがんばりたいと思えます。

★脇本 愛里

私はこの2年間でマネージメントの勉強をしました。今までに習わなかった分野で分からないことも多く、大変だったけれど、新しい

★小磯 亜也伽

この4年間は、本当にあつという間でした。振り返ると悔いがないとはとても言えませんが、成長したからこそ、過去の自分を悔やめるのだとも思います。これからも、この4年で得たものを糧に、成長し続けた

心塾東京寮の読書感想文講座を担当していますが、年に一度、出張講座を開いて塾生の皆さんと対話しています。昨年11月の講座では、各人への添削・講評では十分伝えることができない、「感想文をどのようにすればよいか」について話しました。



作者の意図 推し測る

心塾東京寮 読書感想文講座 講師 井谷 昌喜

簡条書き、順番を再構成、逸走はNG

感想文は、皆さんが考えている以上に難しいトレーニングです。読書して「ああ、面白かった」ではまずまず、ストーリーをきちんと把握し、作者からのメッセージを読み解き、どういった構成と表現で自分の感想を伝えているか——こうした難

この心を簡潔に表現したものがメインタイトルとなります。メインタイトルを常に意識しながら「作者はなぜ、そのような行動を登場人物に選ばせ、それによって読者に何を伝えたかったのか」という前提が成立しているのほ、ブー・グッド(NG)です。そうではなく、「作者はなぜ、そのような行動を登場人物に選ばせ、それによって読者に何を伝えたかったのか」という前提が成立しているのほ、ブー・グッド(NG)です。

き手と講師の間では「双んだ中助助著『銀の匙』を例に挙げます。主人公の少年は慈愛あふれる伯母によって、利発で感愛豊かな少年に育ちま

の成長に愛情がいかに大切か」を、自分の母の育て方との対比で簡潔につづりま

「お帰りのない」といってつれてくれる人、一緒に笑い、泣いたりできる仲間がいる場所。心塾は帰りがなくなる大切な場所です。皆と過ごした時間を大切に、夢に向かっ

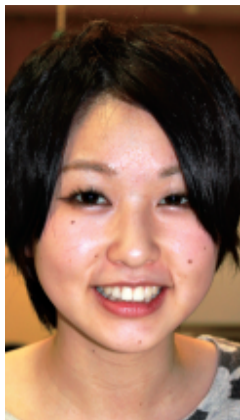
14人の新成人を祝う

親のメッセージにしみり

心塾東京寮の2013年成人式が1月19日、同寮内で行われ、14人が大人の仲間入りをした。写真。式には、在塾生のほか、育英会職員、寮長、寮母も参列、花束、記念品を贈って新成人の門出を祝福した。



石橋健一専務理事の祝辞と、串田照幸・塾長の激励の言葉に対し、新成人が順に決意を表明。ある新成人は「成人間たちと談笑する新成人の姿が見られた。



日浦 百恵さん (20)

北海道ハイテクノロジ―専門学校
歯科衛生士学科 2年

「歯科衛生士になろうとしたきっかけは、子どものころ、事故で足を失った父の姿を見て、将来、医療関係の仕事をしたかったからです。高校生の時、歯科医師会の説明会で歯科衛生士の話を聞き、患者に向き合っていて、患者を支える仕事というのを知って、興味を持ちました。でも、姉3人が高卒で働き始めていたので、自分も進学させてもらえないと考えていました。パンフレットをたくさん取り寄せてどんな仕事か確かめ、両親を説得するのが先でした」

「この学校に進んだのは、何が決め手でしたか。」「オープンキャンパスの時、先生と学生スタッフが仲良くフレンドリーな雰囲気の中で接していたのを見たのと、寮があるから、親元を離れても、安心して勉強に集中できると思いました」

患者に向き合い支える 繊細な手先の動き反復

「歯石を取るスケララーという器具を使う練習が夏休み前の宿題に出た時は、スベを取ったりする作業を手伝

「歯石を取るスケララーという器具を使う練習が夏休み前の宿題に出た時は、スベを取ったりする作業を手伝

「歯石を取るスケララーという器具を使う練習が夏休み前の宿題に出た時は、スベを取ったりする作業を手伝

「歯石を取るスケララーという器具を使う練習が夏休み前の宿題に出た時は、スベを取ったりする作業を手伝

「歯石を取るスケララーという器具を使う練習が夏休み前の宿題に出た時は、スベを取ったりする作業を手伝

「歯石を取るスケララーという器具を使う練習が夏休み前の宿題に出た時は、スベを取ったりする作業を手伝

「歯石を取るスケララーという器具を使う練習が夏休み前の宿題に出た時は、スベを取ったりする作業を手伝

「歯石を取るスケララーという器具を使う練習が夏休み前の宿題に出た時は、スベを取ったりする作業を手伝

「歯石を取るスケララーという器具を使う練習が夏休み前の宿題に出た時は、スベを取ったりする作業を手伝

「歯石を取るスケララーという器具を使う練習が夏休み前の宿題に出た時は、スベを取ったりする作業を手伝

「歯石を取るスケララーという器具を使う練習が夏休み前の宿題に出た時は、スベを取ったりする作業を手伝

「歯石を取るスケララーという器具を使う練習が夏休み前の宿題に出た時は、スベを取ったりする作業を手伝

「歯石を取るスケララーという器具を使う練習が夏休み前の宿題に出た時は、スベを取ったりする作業を手伝

「歯石を取るスケララーという器具を使う練習が夏休み前の宿題に出た時は、スベを取ったりする作業を手伝



▲本物そっくりの診察台のある基礎実習室



◀マネキンでスクレーピング練習

「歯石を取るスケララーという器具を使う練習が夏休み前の宿題に出た時は、スベを取ったりする作業を手伝

「歯石を取るスケララーという器具を使う練習が夏休み前の宿題に出た時は、スベを取ったりする作業を手伝

「歯石を取るスケララーという器具を使う練習が夏休み前の宿題に出た時は、スベを取ったりする作業を手伝

「歯石を取るスケララーという器具を使う練習が夏休み前の宿題に出た時は、スベを取ったりする作業を手伝

「歯石を取るスケララーという器具を使う練習が夏休み前の宿題に出た時は、スベを取ったりする作業を手伝

「歯石を取るスケララーという器具を使う練習が夏休み前の宿題に出た時は、スベを取ったりする作業を手伝

インタビュー

北海道ハイテクノロジ―専門学校

「歯石を取るスケララーという器具を使う練習が夏休み前の宿題に出た時は、スベを取ったりする作業を手伝

「歯石を取るスケララーという器具を使う練習が夏休み前の宿題に出た時は、スベを取ったりする作業を手伝

「歯石を取るスケララーという器具を使う練習が夏休み前の宿題に出た時は、スベを取ったりする作業を手伝

「歯石を取るスケララーという器具を使う練習が夏休み前の宿題に出た時は、スベを取ったりする作業を手伝

「歯石を取るスケララーという器具を使う練習が夏休み前の宿題に出た時は、スベを取ったりする作業を手伝

「歯石を取るスケララーという器具を使う練習が夏休み前の宿題に出た時は、スベを取ったりする作業を手伝

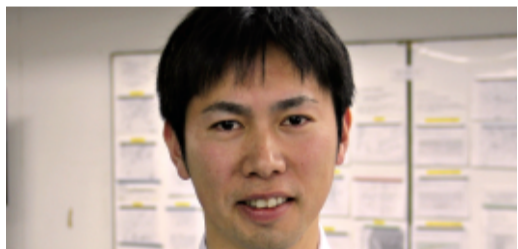
「歯石を取るスケララーという器具を使う練習が夏休み前の宿題に出た時は、スベを取ったりする作業を手伝

「歯石を取るスケララーという器具を使う練習が夏休み前の宿題に出た時は、スベを取ったりする作業を手伝

先輩 お元気ですか

日本航空 副操縦士

吉村 大輔 さん



1982年、鹿児島市生まれ。2001年、鹿児島県立甲南高校卒業後、2か月間、航空自衛隊に入隊。02年4月、東京工科大学工学部入学（心塾入寮）後、05年3月、航空大学校入学。07年3月に卒業後、同4月、日本航空に入社。09年10月から副操縦士。

陸させる、シミュレーションを飛べて、大きな爆音を残し、ゲームを競った。「そして飛び去る超音速機に憧

陸させる、シミュレーションを飛べて、大きな爆音を残し、ゲームを競った。「そして飛び去る超音速機に憧

陸させる、シミュレーションを飛べて、大きな爆音を残し、ゲームを競った。「そして飛び去る超音速機に憧

陸させる、シミュレーションを飛べて、大きな爆音を残し、ゲームを競った。「そして飛び去る超音速機に憧

母を背に 会心の離陸



離陸を前に機器の点検 (吉村さん提供)

緊張の表情で、刻々と変わる最新の気象情報を入念にチェック

緊張の表情で、刻々と変わる最新の気象情報を入念にチェック

緊張の表情で、刻々と変わる最新の気象情報を入念にチェック

緊張の表情で、刻々と変わる最新の気象情報を入念にチェック

緊張の表情で、刻々と変わる最新の気象情報を入念にチェック

緊張の表情で、刻々と変わる最新の気象情報を入念にチェック

緊張の表情で、刻々と変わる最新の気象情報を入念にチェック

緊張の表情で、刻々と変わる最新の気象情報を入念にチェック

緊張の表情で、刻々と変わる最新の気象情報を入念にチェック

緊張の表情で、刻々と変わる最新の気象情報を入念にチェック

緊張の表情で、刻々と変わる最新の気象情報を入念にチェック

緊張の表情で、刻々と変わる最新の気象情報を入念にチェック

緊張の表情で、刻々と変わる最新の気象情報を入念にチェック

緊張の表情で、刻々と変わる最新の気象情報を入念にチェック

緊張の表情で、刻々と変わる最新の気象情報を入念にチェック

緊張の表情で、刻々と変わる最新の気象情報を入念にチェック

緊張の表情で、刻々と変わる最新の気象情報を入念にチェック

緊張の表情で、刻々と変わる最新の気象情報を入念にチェック

緊張の表情で、刻々と変わる最新の気象情報を入念にチェック

緊張の表情で、刻々と変わる最新の気象情報を入念にチェック

緊張の表情で、刻々と変わる最新の気象情報を入念にチェック

緊張の表情で、刻々と変わる最新の気象情報を入念にチェック

緊張の表情で、刻々と変わる最新の気象情報を入念にチェック

緊張の表情で、刻々と変わる最新の気象情報を入念にチェック

緊張の表情で、刻々と変わる最新の気象情報を入念にチェック

緊張の表情で、刻々と変わる最新の気象情報を入念にチェック

緊張の表情で、刻々と変わる最新の気象情報を入念にチェック

緊張の表情で、刻々と変わる最新の気象情報を入念にチェック

＊鹿児島へ

体調管理にも腐心する。毎年の健康検査で、コレステロール値が基準より高かったり、内臓疾患が見つかったりすると、乗務を止められる。

「泳いだり、一人暮らしなので、意識して野菜を採ったり。飛行先で泊まる時に、おいしいものを食べるようにしています」

出身地の鹿児島には、ふだん、大型機は飛ばない。初飛行直後の年末年始の繁忙期に、臨時便として777型機が飛んだ。科学館でゲームに興じてから13年、初めて、故郷に錦を飾る。飛行が実現した。

羽田への帰りの便に、チケットを買って母を招待した。後輩への配慮か、機長が操縦を任せてくれた。機内アナウンスも。《この飛行機は、ただいま順調に高度……》

コックピット内で、客室にいる母の格別の重みを背に感じる。到着後、久しぶりに水入らずで夕食を取りながら、感想を尋ねた。

「今日のキャプテンは、よく、囁む、人だったね。息子とは気づいてくれなかった。」

緊張の表情で、刻々と変わる最新の気象情報を入念にチェック

緊張の表情で、刻々と変わる最新の気象情報を入念にチェック

いつか笑える日が来る

子の独り立ち 末娘の力走に声弾ませ

「夫には、詰りが甘い」と言われるし、わが子には「甘いものね」と笑われるし。自分の子になると、へんに甘やかしてしまっ

扱いがへただと思えます」鹿児島市立原良保育園に非常勤保育士として勤める林康代さん(55)は、今は主に0〜2歳の幼児の世話をしている。「無垢で真っ白で、泣いても、だだをこねても、かわいー」

林さんが保育園で幼児たちと過ごすのは、これが2度目。今、保育士の仕事に充足感を味わいながら、30年以上も前に口ずさんでいた歌を懐かしく思い出す。

《今はこんなに悲しくて涙も枯れ果ててもう二度と笑顔には

か、彼と一緒に笑える日が来る」と、自分に言い聞かせる独身時代だった。

け、勤める。初めての一人

豊光さんは夜間、巻き納

後の12月の土曜の深夜、豊光さんの事故の知らせが舞い込む。寝る間もない激務

なれそうもないけど(略) あんな時代もあったねとずっと笑って話せるわ》(以下略)

しつけの厳しい家庭に育ち、「親元を離れたくない」とずっと思っていた。短大で保育士、幼稚園教諭の資格を得ると、わざわざ鹿児島市の実家からは通えない、薩摩半島の南西端にある鹿

暮らし。が、解放感よりも寂しさが耐えきれない。実家に泣きついても、父が帰らせてくれない。そんな時、町の青年団の活動を通過し、後に夫となる

だが、初デートから半年が3日間続いた後、海がしめて「明日は漁がないから会えるね」と連絡してきた日だった。豊光さんは、重傷を負って全盲に。

夫が鍼灸院を開業し、1男2女に恵まれ、家庭に吉事が続く間、妻と母になりきっていた。

夫が就職するころ、また幼児たちの顔を見たくなり、「何か社会に出て

緊張があつて、少しは厳しい顔になつてしまふかもしれません」

震災募金に寄付 小まめに節電も 兵庫県 森澤 光梨

私は、東日本大震災の後から、積極的に募金に寄付しています。

なのだと思っています。新しい刺激もあります。例えば、様々な考え。各地の中学から生徒が集まる高校では、人間関係や「しつけ」は行き過ぎとは思いません。「しつけ」と言っ

林康代さん



原良保育園保育士

鹿児島市

お母さん

ただいま奮闘中



0〜2歳の乳児が相手の今日は、園庭遊びもスキンシップが多くなる(上、右)



3歳児のおやつ時間。行儀よく、しっかりと食べると目を見て褒める(右上、右)



ただ寂しさや不安が募る。「一人で泣いていました」

「一人ではないか」と、ハローワークで懸命に仕事探

きることではないかと、ハローワークで懸命に仕事探

文武両道の青春 友と母のおかげ 奈良県 豊島 ほか

私は、とても充実した学校生活を送っています。

母は面白い人で、しぐさや言葉で、よく家族を笑わ

高校生の声

僕が今、一番夢中になっているのは、スノーボードです。5歳の時に、交通遺児の行事で初めてスキー場に行きました。雪だるまを作り、ソリ遊びをして楽しんでいただけでしたが、皆が楽しそうにスキーをしている姿を見て、僕も滑りたいと思うようになりまし

その後、母に毎年スキー場に連れて行ってもらい、小学5年生の時、初めてスノーボードで滑りました。昨冬には、初めて一人で夜行バスに乗ってスキー場に行きました。一人旅で緊張しましたが、うれしくもありました。朝から一日中滑ることができました。回転やジャンプもできるようになり、ますます楽しくなりました。一番の趣味になりました。

私の学び舎 夢の扉

京都造形芸術大学

芸術学部歴史遺産学科 2年

堀川麻由子さん



(上)京都市内を一望できる北白川の瓜生山キャンパスから嵐山方向を背に
(左)舞楽『蘭陵王』を描いた自作の油絵(50号、堀川さん提供)
(左下)1年生必修制作の埴輪型ねぶた



「古文書への興味がある。古文書への興味がある。辞書の助けを借りて、漢文を読みこなせるようになりたい」
大学のある京都も、かつて「最も大変なのは、すべて一次資料の裏付けを取る。勝手な判断や推理で歴史を作り変えてしまうことは、厳禁。はっきりしない情報は、わからない」としておかないといけない、と厳しく指導されています。だから、資料集めにパソコンは使用禁止。ネットには、いかに限られた情報も混じっているのだから」

— 油絵

「また時間はあるが、卒業後のプランはもう胸に秘めている。古文書を調べる仕事に就くこと。」

歴史や美術史を教える教員は、今は考えないが、博物館の学芸員も候補が、一番の願いは、「神社が独自に持っている研究チームに加わって、古文書などを読み解く〈文化財研究員〉になること」と思い描いている。

舞い奏で 古文書究める

— 巫女

「兄弟3人で、雅楽を演奏できるように分担しています。親に強いられるわけではないですが、わが家の伝統芸能を継ぐのは当然と思って」

「授業のない週末が、ことのほか忙しい。朝から、母が巫女だった自宅近くの神社で、巫女の(仕事を手伝う)助動をこなす。」

午後、高校2年まで暮らした奈良市内の公民館で、ガールスカウト活動に母と加わり、リーダーとして少女たちを率いる。さらに、

神社に移動して、夜遅くまで(テント)の稽古。

そんな環境からか、進学先も、「歴史遺産」を学ぶ大学がすんなり頭に浮かんだ。北陸の大学も候補だったが、「北陸へ行くと、雅楽、舞楽、ガールスカウトが続けられない」ため、自

宅から通える今の大学を選んで住み慣れた奈良も、歴史遺産の宝庫。仲間と神社や史跡を訪ね、話を聞き、史料を見せてもらった。教官引率で、いきなり古文書に何が書かれているか、地名がどう変化してきたかなどを読み解いて、地域や施設の歴史を明らかにする。「謎解き」の成果は、授業で発表する。

ち物に取り入れれたり、蝶を描いたり。今使っている龍笛は、祖母から譲り受けた。長い髪の陰で輝く緑のイヤリングは、母が自分と同じ二十歳の時に使っていたもの。身も心も学業も、歴史遺産の相伝にとっぴり浸かっている。

「最も大変なのは、すべて一次資料の裏付けを取る。勝手な判断や推理で歴史を作り変えてしまうことは、厳禁。はっきりしない情報は、わからない」としておかないといけない、と厳しく指導されています。だから、資料集めにパソコンは使用禁止。ネットには、いかに限られた情報も混じっているのだから」

また時間はあるが、卒業後のプランはもう胸に秘めている。古文書を調べる仕事に就くこと。歴史や美術史を教える教員は、今は考えないが、博物館の学芸員も候補が、一番の願いは、「神社が独自に持っている研究チームに加わって、古文書などを読み解く〈文化財研究員〉になること」と思い描いている。

宝くじは、 地方自治体の公共事業等に 幅広く使われています。



宝くじの収益金は、
病院や検診車、図書館や動物園、
災害に強い街づくり、
緑あふれる公園、美術館など、
皆様の暮らしに役立てられています。

財団法人 日本宝くじ協会